

バセドウ病 放射性ヨウ素内用療法（20mCi）のご説明

患者氏名：

	入院日～治療準備期間	放射性ヨウ素内用療法	RI治療病室入室予定期間			RI治療病室退室後	退院日(/)
日付	/ ~ /	/	/	/	/	/ ~ /	
検査	- 胸部レントゲン、心電図 - 採血（入院翌日）、検尿、検便 - 甲状腺エコー - 骨塩定量 	・治療当日、血液検査があります 				・適宜血液検査を行います	
治療	・抗甲状腺剤（メルカゾール・チウラジール）を内服されている場合は、中止します 	・放射性ヨード内用療法： 専用のお部屋（RI検査病室）で放射性ヨウ素カプセルを内服します ・内服前後に嘔気や気分不良があれば必ずおっしゃって下さい 				・放射性ヨウ素内用療法後、約1週間後に甲状腺のホルモンをおさえる薬（抗甲状腺剤やヨウ化カリウム）を開始します ・甲状腺ホルモンの経過によっては、上記薬剤は使用しないこともあります ・早期に甲状腺ホルモンの早期の調整が必要な場合は、予定を繰り上げて、適宜内服薬を開始します	・必要な方には退院時のお薬が出ます
受診	・必要のあるかたは、眼科や循環器内科を受診していただきます（バセドウ病では、目や心臓の症状がでることがあり、その評価、治療目的です）	・RI治療病室入室中は、他科の受診はできません。					
安静度	☐ 院内自由 ☐ 病棟内自由 ☐ 病室内自由 ☐ ベッド上安静 ・治療前後、甲状腺機能は不安定になりますので、安静が必要です。階段の使用は控え、ゆっくりと歩くようにしてください。 ・動悸、発汗、発熱など体調不良時は、病棟外へは行かないでください	・放射性ヨウ素内服後はRI治療病室から原則的に出られなくなります（通常は金曜日までですが延期となることもあります）			・RI治療病室から退室できれば、2-6病棟に移ります。	・放射性ヨウ素内用療法後は、指示があるまで、妊娠中の方や15歳未満のお子様との面会はお遠慮下さい	
食事	ヨード制限食 ☐ カロリー制限 Kcal ☐ 塩分 g	ほとんどの食品にはヨードが含まれているため、原則的に間食は禁止ですやむをえず必要な場合は主治医にご相談下さい					 ・(/) ヨード制限解除
観察	・適宜血圧（朝夕2回前後）、脈拍（朝夕2回前後）、体温（朝1回）、（糖尿病または糖尿病の疑いのある方については、血糖）を測ります	・RI治療病室では、原則として血圧測定などは行いません。 ・脈拍、体温などは適宜ご自分で測定していただきます。		・体の放射線量を計測し、基準値以下なら退室可能です。 ・基準値をこえていれば、退室は延期します。	適宜血圧（朝夕2回前後）、脈拍（朝夕2回前後）、体温（朝1回）、（糖尿病または糖尿病の疑いのある方については、血糖）を測ります		
清潔	・入浴・シャワーは原則可能です		シャワー可		シャワー可	・入浴・シャワーは原則可能です	
説明・書類	・医師から入院時説明があります ・看護師から入院時オリエンテーションがあります					 ・退院前または退院日に退院時の病状説明があります（ / ）	